



倉橋っ子供り

2月号
令和6年2月2日

倉橋っ子は 寒さに負けず 元気いっぱい

1月下旬には強い寒波の到来により、時折雪が舞い落ちるほどの厳しい寒さが続きましたが、倉橋っ子は元気に学校生活をおくっています。

1月は、大休憩終了前の3分間に業間体育を行い、全校で短縄跳びに取り組みました。運動場で駆け回って遊んでいた子供たちも、時間になると、学年ごとに輪になって、音楽に合わせて一斉に跳び始めます。跳び続けていると次第に体が暖まるようで、顔を真っ赤にして教室に帰っていく様子には、とても微笑ましいものがあります。また、掃除時間には、冷たい風が吹く廊下を隅々まで掃いたり、冷たい水で雑巾を絞って床を拭いたり、高学年のリードのもと、縦割り班で「無言掃除」を続ける姿を頼もしく感じます。

インフルエンザの流行等も心配な季節ですが、学校ではこれまでどおり手洗い・換気・適切なマスクの着用等、基本的な感染症予防対策を行いながら、子供たちが健康で元気に過ごすことができるよう取り組んでいます。ご家庭でも予防対策と共に、基本的な生活習慣や体力づくりにご協力くださいますようお願いいたします。



倉橋っ子 あいこえお
「くんとし、きたえる子」



倉橋小学校にも大谷翔平選手からグローブが届きました

アメリカのメジャーリーグで活躍している大谷翔平選手から、日本全国の小学校に寄贈されたグローブが本校にも届きました。グローブは右利き用二つ(高学年用・低学年用各一つずつ)・左利き用一つで、大谷選手からのメッセージとサインが添えられていました。

1月25日(木)の全校朝会でお披露目と贈呈式を行いました。グローブを間近に見た子供たちからは大きな歓声があがりました。そして、「野球しようぜ！」のことばと共に綴られた「このグローブが次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望みます。」という大谷選手からのメッセージを伝えると、みんな目を輝かせて聴き入っていました。子供のころからコツコツと努力を続け「プロ野球の選手になる」という大きな夢を実現させた大谷選手のことばには力があがり、子供たちに夢と希望を与え、意欲を高めました。代表してグローブを受け取った6年生がキャッチボール(エアキャッチボールですが…)を披露すると、拍手と笑顔が広がりました。各教室でしっかり触れてもらい、体育の授業や集会等で使って行く予定です。



「野球しようぜ！」
～大谷選手より～



早速グローブを手に
キャッチボール。

新春書き初め大会【3～6年生】

1月12日(金)、毛筆を学習している3～6年生が体育館で「新春書き初め大会」を行いました。新年の抱負を毛筆で書くことを通して気持ちを新たに、意欲をもって挑戦し続け充実した1年にしてほしいという願いを込めて行う行事です。子供たちは、「春の海」の曲が流れる厳かな雰囲気の中で、自分が選んだ漢字を集中して書き切ることができました。「輝」「進」「成」「挑」「笑」等様々な漢字には、「今年はこんな自分になりたい。」という強い思いが込められており、完成した作品を掲げる姿には自信と意気込みを感じました。新年のよいスタートを切ることができました。



今年の抱負を漢字
一文字に表しました。

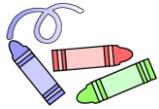


合同作品展



呉市特別支援学級合同作品展

1月19日(金)～23日(火)、呉市役所1階多目的室で特別支援学級合同作品展が行われました。倉橋学園からは、ひまわり学級とひやま学級1・2組の児童生徒が合同で制作した「たからじま くらはし」を出展しました。小中で協力して倉橋島の特産物や自然・歴史について調べ、絵に描いたりタブレットでまとめたりして表現しました。ひまわり学級の子供たちは、トマトやダイコン、牡蠣、チリメン等のたくさんの「お宝」に、あらためて地域のよさを感じることができました。訪れた多くの来場者に見ていただき、倉橋の自慢やすばらしさを知ってもらいました。



ふれあい文化探訪事業体験活動【6年生】

1月15日(月)、呉市の歴史と文化を知り郷土を愛する心を育むことを目的として行われている「ふれあい文化探訪」に6年生が参加しました。下蒲刈町の蘭島閣美術館で美術作品を鑑賞したり御手洗町並み保存地区を探索したりして、呉市の歴史や文化、自然に直接触れることができました。子供たちは皆、案内してくださる方の話をしっかりと聴き、メモを取りながら真剣に学んでいました。総合的な学習の時間に倉橋の魅力を探訪してきた6年生にとって、さらに視野を広げ呉市の魅力を実感する機会となりました。同事業により3月には4年生が呉市立美術館・入船山記念館を、5年生が大和ミュージアムを訪れる予定です。



御手洗「千砂子波止」にて



代表委員会 ～「6年生を送る会」を成功させよう～【5年生】



6年生に楽しんでもらえるゲームをみんなで決めました。

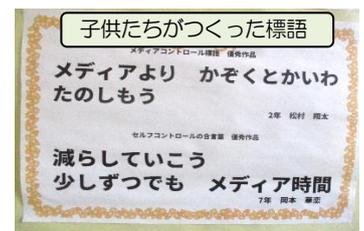
1月31日(水)、お世話になった6年生の卒業を祝い感謝の気持ちを伝えるために、5年生が「6年生を送る会」を提案し代表委員会を開きました。5年生と1～4年生の代表が参加して、ゲームやプレゼントの内容について話し合いました。常に目的を意識し6年生に喜んでもらおうと、みんなで一生懸命考えました。5年生は、それぞれの役割を果たしながら話し合いを進め、次期リーダーとしての力を発揮していました。これから、3月1日(金)に行われる「6年生を送る会」に向けて準備を進めていきます。1～5年生の温かい気持ちが6年生に届きますように…。

「メディアコントロール」「あったか言葉・あったか行動」 ～子供たちの主体的な活動により意識が高まりました～

本校では、生活アンケートや元気アップチェックの結果から「メディアコントロール」に課題が見られます。そこで保健委員会では、スマートフォンやゲーム等の時間を一人一人が意識できるような標語を募集し、それらを合言葉にして動画で生活改善をよびかけました。「メディアより家族と会話しよう」「メディアよりドッジの方が楽しいよ」等、子供たちの標語には説得力があります。

また、生活朝会では、2月の生活目標「あったか言葉・あったか行動」について、児童委員会が長縄跳びの具体的な場面を劇にして、考える時間をもちました。「どんな言葉をかけたらみんなが楽しく安心して遊べるか」を全校児童で考え共有しました。

本年度はこうした委員会の活動が広がっており、子供たちが主体的に考え、判断し、実行を促すことで、成果が表れています。ご家庭でも学校の取組と合わせて、話をする機会をもっといただければと思います。



児童委員会の劇を通して「あったか言葉」について考えました。

★ 教育相談日のお知らせ ★

○ 毎月第3火曜日は「ふれあい教育相談日」としてありますが、お子さんの様子で気になることや心配なことがありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。また、スクールカウンセラーによる相談日もありますので、遠慮なくご連絡ください。

★スクールカウンセラーによる相談日(2月以降)★

→2/7(水)・3/6(水) いずれも10:00～13:30

おめでとうございます

【よい歯の優秀児童表彰】

- 6年 岡本 愛斗くん
- 城戸 礼次朗くん
- 大須賀 咲奏さん
- バスコンシーリョ ユリさん
- 一二三 奏菜さん
- 水場 来璃さん

